

わくわく田底っ子

第5号

文責：校長 益永 一幸

お世話になりました ～愛校作業・資源回収～



14日（日）の朝7時から2・4・6年生の保護者の皆様に来ていただき、校庭の草刈りを中心に作業をしていただきました。4・6年生の児童もたくさん参加してくれました。わたしたちの田底小をきれいにしようとする「愛校」の文化が根付いていることに感謝します。

5年生「集団宿泊教室」

5年生は、菊池少年自然の家で、15日（月）～17日（水）までの2泊3日の集団宿泊教室を実施しました。吉松小学校の児童と一緒に活動をしました。

3日間、全員元気に活動できたのがよかったです。吉松小のお友だちとも仲良くなったようです。この教室で学んだことを、学校や家庭の生活に生かすことが大事です。期待しています。



■かしこいメディアとの付き合い方■

近年、全く無防備な小学生がスマホを使ったトラブルが多くなっています。このトラブルは都会田舎問わずどこでも起こりえるものです。例えば「ゲーム高額課金」（事例紹介：9歳小3男子、祖父のスマホを使って課金。総額80万円）、「定期購入」「ネットを介したいじめ」など様々な相談が警察や消費者センターなどに寄せられているそうです。これらは、氷山の一角とも言われています。

学校では、毎月児童に「なかよしデーアンケート」で、「学校は楽しいか」「困っていることはないか・困っている友達はいないか」「SNSのトラブル等はないか」を聞いています。SNSトラブルは0件ですが、ご家庭でご心配なことがありましたらご相談ください。